

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2023年3月29日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年3月29日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【増設多核種除去設備吸着塔6C入口pH計の検出器接続部のにじみについて】 協力企業作業員が、増設多核種除去設備(C)運転に伴い、吸着塔6C入口pH計の通水を開始したところ、pH計全3本の内1本の検出器接続部よりにじみを確認。 当該pH計の隔離処置および当該ラインの水抜きを実施し、にじみが停止したことを確認。 なお、吸着塔6C入口pH計は、残りの2本が使用可能であるため、増設多核種除去設備(C)の運転に影響なし。 今後、当該pH計の接続配管を含む一式を交換予定。	GⅢ	3月27日